

府老連

きょうと

2018
No.163



園児たちとパンジーの苗植（長岡京市）

●新会長就任あいさつ.....	2
●府老連新役員体制・平成29年度収支決算.....	3
●平成30年度事業計画・収支予算.....	4～5
●平成30年度主要事業日程.....	6
●平成30年度女性委員会総会.....	7
●平成30年度若手委員会総会.....	8
●老人クラブ「10,000人会員増強運動」.....	9～11
●平成30年度近畿ブロックリーダー研修会.....	12
●市町村老連から（笠置町）.....	13
●京都SKYセンターの事業.....	14
●老人クラブ傷害保険・賠償責任保険のご案内.....	15
●広告.....	16



会長就任のごあいさつ

(一財) 京都府老人クラブ連合会

会長 西村 成晴

夏空がまぶしく感じられることとなりましたが、会員の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

日頃は、京都府老人クラブ連合会の運営に、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

私、このたび、去る5月に開催されました理事会におきまして、皆様方のご推挙をいただき、本会の会長を務めさせていただくことになりました。微力ではございますが、会員皆様のご協力を賜りながら、本会のさらなる発展のために全力を傾注してまいりますので、変わりがありません。ご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、最近「人生100年時代」という言葉を耳にするようになりましたが、我が国はまさに超高齢社会を迎えようとしています。

これからは、誰もが住み慣れた地域で、健康で安心して生活が続けられるよう、自らが健康寿命を延ばし、高齢者同士が支え合っていくことがますます重要になっています。

こうした中、私たち老人クラブは、介護予防や生活支援の担い手として、それぞれの地域でその役割を果たしていく必要があります。とりわけ、医療や介護、住まいや生活支援が一体的に提供さ

れる「地域包括ケアシステム」の構築に向け、昨年度からすべての市町村でスタートしました「新地域支援事業」に積極的に参加していくことが期待されています。

府老連におきましても、本事業への参画を当面の最優先課題に掲げておりますが、まずは、私たちが日頃行っている「友愛活動」を基本としながら、その幅を少しずつ広げていくことが、本事業への参画につながるものと考えています。

もう一つの大きな課題は、「1万人会員増強運動」で、本年は最終年度を迎えます。これまで、各市町村では創意工夫をこらした運動を展開してまいりましたが、依然会員数の減少傾向が続き、各市町村とも苦戦しているのが現状です。

厳しい環境の下ではありますが、5カ年計画の締めくくりとして、府老連の全力を結集して取り組んでまいりますので、会員の皆さんには、一人ひとりが根気よく勧誘をいただくなど、引き続きご尽力いただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、各市町村老連のますますのご発展と、会員皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。私のごあいさつとさせていただきます。

市町村老連 会長

・宇治市	井上 源一	・宇治田原町	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・向日市	岩間 武	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・長岡京市	原田 紘武	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・八幡市	山本 淳	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・京田辺市	西村 成晴	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・木津川市	小林 弘	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・大山崎町	中島 英一	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・久御山町	岸本 勝治	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・井手町	恵 達男	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・宇治田原町	北田 英伸	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・笠置町	和田 栄雄	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・和束町	田中 昭	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・精華町	森島 秀行	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・南山城村	相浦清市郎	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・福知山市	塩見 建男	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・綾部市	田中 丈夫	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・亀岡市	山木 茂	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・南丹市	中澤 義久	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・京丹波町	野間 博之	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・舞鶴市	内海 志伸	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・宮津市	橋本 俊次	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・京丹後市	尾瀬 崇	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・伊根町	副島 一	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一
・与謝野町	西原 宏	・宇治市	下岡久五郎	・宇治市	井上 源一

府老連報告

府老連 新役員体制

監事	理事	常務理事	副会長	会長
西谷和	山井中	武栗田森尾西	尾瀨	西村
原宏	上源一	藤林幸	森島秀	成晴
(与謝野町)	(宇治市)	(宇治市)	(綾部市)	(八幡市)
谷義治	山本淳	栗林幸	田中丈	
(南丹市)	(長岡京市)	(亀岡市)	(綾部市)	
和栄雄	小林弘	武藤守	森島秀	
(笠置町)	(京田辺市)	(宇治市)	(京丹後市)	
糸井範	塩見建	栗林幸	尾瀨崇	
(与謝野町)	(福知山市)	(宇治市)	(京丹後市)	
大道俊	中澤義	栗林幸	尾瀨崇	
(綾部市)	(南丹市)	(宇治市)	(京丹後市)	
中森啓	橋本俊	栗林幸	尾瀨崇	
(木津川市)	(宮津市)	(宇治市)	(京丹後市)	
田邊直	西森敦	栗林幸	尾瀨崇	
(京田辺市)	(久御山町)	(宇治市)	(京丹後市)	
藤田千	福本淳	栗林幸	尾瀨崇	
佐子(与謝野町)	(八幡市)	(宇治市)	(京丹後市)	
吉原征	吉原征	栗林幸	尾瀨崇	
(精華町)	(精華町)	(宇治市)	(京丹後市)	

※ 任期は、2020年5月開催の定時評議員会まで



評議員
原田 紘武 (向日市)
後藤 嘉弘 (城陽市)
下岡 久五郎 (宇治田原町)
岩田 剛 (井手町)
中島 英一 (木津川市)
中井 義行 (福知山市)
山木 茂 (亀岡市)
北野 秀治 (京丹波町)
内海 志伸 (舞鶴市)
副島 一 (伊根町)
坂本 準子 (宇治市)
中川 容子 (京田辺市)
五条 幸枝 (木津川市)
森永 幸代 (綾部市)
小和田 宏子 (舞鶴市)
岸本 勝治 (大山崎町)
増尾 辰一 (八幡市)
松本 俊清 (笠置町)
林 昭 (亀岡市)
齊藤 正剛 (宮津市)

平成29年度 府老連収支決算書

(収入の部)

科目	決算額	附記
財産収益	2,684	利息
分担金	7,308,000	補助クラブ @6,300×1,140クラブ 非補助クラブ @2,000×63クラブ
補助金等	20,022,000	京都府補助金 15,429,000 全老連補助金 3,500,000 その他助成金 1,093,000
負担金	550,000	全国大会参加負担金
広告料	360,000	機関紙
雑収入	140,684	歌集、会員章販売
収入計④	28,383,368	

(支出の部)

科 目	決算額	決算額	附 記
事 業 費	事業会計	17,768,938	老人クラブ大会、健康づくり、相互支援 リーダー研修、広報・一般活動、事務 局職員給与
	組織強化	981,741	会員増強運動
	全国大会	9,350,720	全国老人クラブ大会（京都開催）
管 理 費	法人会計	4,585,378	役員会議費、事務局費、光熱水費
支出計⑤		32,686,777	

(収支差額)

当期収支差額	△4,303,409	収入④ - 支出⑤
正味財産期末残高	31,956,822	前年度繰越金36,330,231 - (当期差額4,303,409+法人税70,000)

単位：円

平成30年度
事業計画

I メインテーマ

のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

- 〈健康寿命〉 ○健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいのある生活の実現を目指します。
○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。
- 〈地域づくり〉 ○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。



与謝野町岩滝長寿会「シーサイドサロンあそ」

II 基本方針

少子高齢化の急速な進展や社会保障制度改革など、高齢者をめぐる情勢が依然として厳しいなか、京都府老人クラブ連合会は、1,203クラブ、59,144会員を擁する高齢者を代表する組織として、一人ひとりの生きがいの充実を基盤に「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を始めとする多彩な活動を推進する。

特に、「老人クラブ10,000人会員増強運動」は、最終年度（5年目）を迎え、会員数の減少傾向に歯止めをかけるとともに、若手高齢者

等の加入促進による老人クラブの活性化を図る。

また、介護保険制度における「新地域支援事業」の導入など、社会保障制度の改革が進む中で、老人クラブも高齢社会の一員として、行政や関係機関・団体と連携・協働し、高齢者が安心して暮らせる地域づくりにむけて、社会的役割を果たしていくこととする。

III 事業の重点

① **全国三大運動**である「健康・友愛・奉仕」の活動を引き続き展開することとし、とりわけ、「生きがいづくり・健康づくり・仲間づくり・地域づくり」を積極的に推進する。

② 老人クラブ数・会員数の減少傾向に歯止めをかけるため、5カ年計画の最終年となる「**老人クラブ10,000人会員増強運動**」を危機感を持って推進する。過去4年間の運動の結果は極めて厳しいものがあるが、特に大きな要因である単位老人クラブの解散・退会の防止に全力を挙げるものとする。

そのため、単位老人クラブとの継



福知山市「施設訪問の花づくり」

続的な懇談会及び相談窓口の設置等に取り組むほか、趣味の会やサークル活動を核とした新しいクラブの立ち上げなどの成功事例に学び、より一層積極的な「会員増強運動」を推進する。

③ 老人クラブ会員や一般高齢者を対象に、地域に健康づくりの輪を広げるとともに、老人クラブへの加入促進を図るため、市町村老連、ブロック老連、地区老連が実施する**スポーツ大会や健康・生きがい・仲間づくり活動**を積極的に支援し、会員及び市町村老連相互の交流と連携を図る。



舞鶴市多門院長生会「子ども達と里山整備」

④ 高齢者の孤独死や高齢者を狙った「特殊詐欺」等の**高齢消費者被害防止**が大きな社会問題となっている中、地域における支え合い活動など「絆」の重要性が再認識されていることから、市町村老連が行う高齢者相互支援・友愛訪問活動などを積極的に支援し、自助・共助（互助）の老人クラブ活動を推進する。

⑤ 「**新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）**」は、老人クラブとしても避けて通ることができない課題であり、地域の実情に応じた形で参画していく必要がある。老人クラブは、従来から交流サロン・声かけ・見守り・安否確認などの支え合い活動を行ってきたが、今後とも市町村や関係団体と協議・連携を図りながら可能な範囲で参画していく。

⑥ **女性委員会**においては、女性リーダーの育成と交流を深めるため、「ブロック別女性リーダー研修会」を開催する。特に活動の情報交換及びサークル活動の発表等を行い、活動の活性化と会員の交流を進めるものとする。また、女性委員会を中心に「いきいきクラブ体操」の普及を図る。

⑦ **若手委員会**においては、若手リーダーの育成と交流を深めるため、「公式ワナゲ京都府大会」を開催する。また、会員の多様なニーズに対応するため、魅力ある活動について検討を加え、会員の加入促進に努める。

⑧ **世代間交流、子育て支援活動や子ども見守り活動**など、安心・安全のまちづくり活動を地域の関係機関・団体と連携・協働して推進する。また、市町村老連の発展には、行政当局の理解と支援が不可欠であることから、市町村との定期的な「行政懇談会」を実施する。

⑨ 「**いきいきクラブ体操**」及び「**高齢者向け体力測定**」の普及を図るとともに、クラブ活動や日常生活での安心・安全のため「**老人クラブ傷害保険・賠償責任保険**」の普及に努める。

⑩ 仲間の輪を広げるためには、一人でも多くの高齢者に老人クラブの活動を知ってもらう必要がある。このため、**市町村や自治会、社会福祉協議会等の関係団体との連携**を図り、積極的な広報活動を展開する。

平成30年度 府老連収支予算書

（収入の部）

科 目	予算額	附 記
財産収益	5,000	利息 等
分 担 金	7,308,000	補助クラブ @6,300×1,140クラブ 非補助クラブ @2,000×63クラブ
補助金等	14,482,000	京都府補助金 14,429,000 その他助成金 53,000
広 告 料	220,000	機関紙
雑 収 入	71,000	歌集、会員章販売 他
収入計④	22,086,000	

（支出の部）

単位：円

科 目	予算額	附 記
事 業 費	17,793,000	老人クラブ大会、健康づくり、相互支援リーダー研修、広報・一般活動、事務局職員給与
管 理 費	773,000	組織強化 会員増強運動
法人会計	3,793,000	役員会議費、事務局運営費、光熱水費 他
支出計⑤	22,359,000	

（収支差額）

当期収支差額	△ 273,000	収入④ － 支出⑤
--------	-----------	-----------

平成30年度主要事業日程

平成30年4月1日現在

月	日	府老連関係	開催地	日	全老連関係	開催地
4	20日(金) 25日(水)	女性委員会総会・若手委員会総会 近畿老人クラブ連絡協議会	京 都 市 奈 良 県			
5	11日(金) 16日(水) 30日(水)	監事会 第164回理事会 第70回評議員会 第165回理事会(新)	京 都 市 京 都 市 京 都 市 京 都 市	15日(火)	女性代表者会議	東 京 都
6	14(木) ～15(金) 28日(木)	近畿ブロック老人クラブリーダー 研修会 市町村老連新会長・担当者会議	奈 良 県 京 都 市	19日(火)	評議員会	東 京 都
7	20日(金)	市町村老連リーダー研修会	京 都 市	2(月) ～3(火)	全国事務局長会議	東 京 都
8	10日(金) 29日(水)	近畿老人クラブ連絡協議会 丹波ブロック女性リーダー研修会	大 阪 市 南 丹 市	7(火) ～8(水)	老人クラブリーダー 中央セミナー	東 京 都
9	12日(水) 15日(土) 15(土) ～16(日) 20日(木) 20日(木)	丹後ブロック女性リーダー研修会 「老人の日」「老人週間～21(金)」 S K Yふれあいフェスティバル 「社会奉仕の日」 山城ブロック女性リーダー研修会	与謝野町 全国一斉 京 都 市 全国一斉 八 幡 市			
10	18日(木)	第39回京都府老人クラブ大会	京 都 市	11(木) ～12(金)	女性リーダー セミナー	東 京 都
11	16日(金)	若手委員会リーダー研修会 (公式ワナゲ京都府大会)	八 幡 市	3(土) ～6(火)	第31回全国健康福祉 祭とやま大会	富 山 県
12	12日(水)	第166回理事会	京 都 市	4(火) ～5(水)	第47回全国老人クラ ブ大会	沖 縄 県
1	29日(火)	市町村老連会長・事務局長会議	京 都 市	30(水) ～31(木)	在宅福祉を支える友 愛活動セミナー	東 京 都
2	未 定	近畿老人クラブ連絡協議会	和歌山市	4(月) ～5(火)	全国会長・事務局長 会議	東 京 都
3	14日(木)	第167回理事会	京 都 市	12日(火)	評議員会	東 京 都

※31年度 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会(大阪市)
第32回全国健康福祉祭和歌山大会
第48回全国老人クラブ大会(埼玉県)

未 定
平成31年11月9日(土)～12日(火)
平成31年11月26日(火)～27日(水)

平成30年度女性委員会総会を開催

～ 8月・9月のブロック別女性リーダー研修会に向けて ～

◆女性委員会総会

4月20日、ハートピア京都において、平成30年度女性委員会総会が、市町村老連女性委員など24名が出席して開催されました。

総会では、任期満了に伴う役員選出の後、29年度事業報告及び30年度事業計画が承認され、新役員による新たな体制がスタートしました。

府老連女性委員会 新役員体制

委員長 栗林 幸子（亀岡市）

副委員長 西森 敦子（久御山町）

福本 淳子（八幡市）

吉原 征子（精華町）

藤田千佐子（与謝野町）

坂本 準子（宇治市）

中川 容子（京田辺市）

五条 幸枝（木津川市）

森永 幸代（綾部市）

小和田宏子（舞鶴市）

※ 任期は平成30年5月から32年5月まで



新役員のみなさま

平成30年度 女性委員会事業計画

1 事業方針 ～男女共同参画のクラブづくり～

- ① 老連役員への積極的な参画
- ② 大会や研修会等への女性の参加拡大
- ③ 一般高齢者への参加呼びかけ
- ④ 友愛活動、地域見守り活動の推進
- ⑤ 高齢消費者被害防止活動の推進
- ⑥ 「若手委員会」との連携
- ⑦ 「健康ウォーキング」活動の普及
- ⑧ いきいきクラブ体操の普及

2 委員会の開催

総会—4月20日 常任委員会—随時（年3回）

3 ブロック別女性リーダー研修会の開催

4 「10,000人会員増強運動」（最終年）の推進

5 「新地域支援事業（介護予防・日常生活支援）」への参画 など

30年度ブロック別女性リーダー研修会

○山城ブロック

- ・日時 9月20日（木）
- ・場所 八幡市文化センター

○丹波ブロック

- ・日時 8月29日（水）
- ・場所 南丹市国際交流会館

○丹後ブロック

- ・日時 9月12日（水）
- ・場所 野田川わくわくばる

- ※ 時間 10時～15時30分
- ※ 参加者 各150名程度
- ※ 内容 分科会、サークル発表等



平成30年度若手委員会総会を開催 ～ 11月16日「公式ワナゲ京都府大会」を開催!～

◆若手委員会総会

4月20日、ハートピア京都において、平成30年度若手委員会総会が、市町村老連若手委員など24名が出席して開催されました。

総会では、任期満了に伴う役員選出の後、29年度事業報告及び30年度事業計画が承認され、新しい役員体制がスタートしました。

府老連若手委員会 新役員体制

委員長 武藤 守 (宇治市)

副委員長 田邊 直美 (京田辺市)

中森 啓之 (木津川市)

大道 俊樹 (綾部市)

糸井 範子 (与謝野町)

常任委員 岸本 勝治 (大山崎町)

増尾 辰一 (八幡市)

松本 俊清 (笠置町)

林 昭 (亀岡市)

齊藤 正剛 (宮津市)

廣瀬 弘子 (南丹市)

※ 任期は平成30年5月から32年5月まで



新役員のみなさま

平成30年度 若手委員会事業計画

- 1 事業方針
～魅力ある老人クラブづくりと組織の強化～
 - ① 老連役員への積極的な参画
 - ② 各市町村老連「若手部」の組織化
 - ③ 若手会員の大会や研修会等への参加拡大
 - ④ 若手高齢者の加入促進
 - ⑤ 友愛活動、地域見守り活動の推進
 - ⑥ 「女性委員会」との連携
 - ⑦ 「ニュースポーツ」の普及
- 2 委員会の開催
総会—4月20日 常任委員会—随時(年3回)
- 3 若手リーダー研修会「公式ワナゲ京都府大会」
- 4 「10,000人会員増強運動」(最終年)の推進
- 5 「新地域支援事業(介護予防・日常生活支援)」への参画 など

30年度若手リーダー研修会 「公式ワナゲ京都府大会」

28年度の「公式ワナゲ普及員養成講習会」及び29年度の「ブロック別公式ワナゲ交流大会」の成果を踏まえて、今年度は「公式ワナゲ京都府大会」を実施

・ 日 時 11月16日(金)
・ 場 所 八幡市体育館
・ 参加予定 300名
・ 競技 団体戦・個人戦



「10,000人会員増強運動」は最終年を迎えます

～行政や地元自治会と連携し、減少傾向に歯止めを～

各市町村老連では様々な取り組みを展開してきましたが、残念ながら一定の成果を得るには至りませんでした。

平成29年度は、会員が増加したのは1市にとどまり、会員数は△3,204名と、依然減少傾向が続いています。

会員数の減少率をみると、山城ブロックは△3.1%の減少に留まっていますが、丹波ブロックでは△7.6%、丹後ブロックは△10.1%と減少しています。特に、大幅に減少した市町がみられますので、この要因を詳しく分析する必要があります。

今後、分析結果や成功事例を府老連全体で共有しながら減少傾向に歯止めをかけるよう、引き続き地域ぐるみによる運動を展開しましょう。

府老連では、平成26年度から5カ年計画で「10,000人会員増強運動」を推進しています。

各地域の老人クラブでは、創意工夫を凝らした取り組みを進めていただいています。平成29年度（4年目）の結果がまとまりましたのでお知らせします。



老人クラブ・会員数の推移

(各年4月1日現在)

市町村別 クラブ数・会員数増減（平成29年～平成30年）

(平成30年4月1日現在)

市町村老連	単位クラブ数			会員数		
	平成30年	平成29年	増減	平成30年	平成29年	増減
宇治市	60	60	0	2,703	2,804	△101
城陽市	68	69	△1	3,992	4,188	△196
向日市	26	28	△2	1,122	1,197	△75
長岡京市	48	48	0	2,369	2,290	79
八幡市	62	63	△1	4,730	4,814	△84
京田辺市	63	63	0	3,586	3,654	△68
木津川市	95	99	△4	4,209	4,437	△228
大山崎町	7	8	△1	307	344	△37
久御山町	28	28	0	1,967	2,070	△103
井手町	18	18	0	1,670	1,715	△45
宇治田原町	23	23	0	1,250	1,353	△103
笠置町	9	9	0	569	591	△22
和束町	14	14	0	1,037	1,066	△29
精華町	27	27	0	2,149	2,170	△21
南山城村	9	9	0	729	740	△11
福知山市	130	137	△7	5,592	5,970	△378
綾部市	60	66	△6	3,092	3,309	△217
亀岡市	51	52	△1	2,449	2,649	△200
南丹市	90	94	△4	3,456	3,641	△185
京丹波町	47	56	△9	1,208	1,520	△312
舞鶴市	55	68	△13	2,329	2,839	△510
宮津市	28	29	△1	1,185	1,255	△70
京丹後市	92	93	△1	2,135	2,222	△87
伊根町	8	8	0	83	101	△18
与謝野町	32	34	△2	2,022	2,205	△183
合計	1,150	1,203	△53	55,940	59,144	△3,204

年度	老人クラブ数(クラブ)		会員数(人)	
平成9年	1,729		96,119	
18年	1,603		88,163	
19年	1,573	△30	86,011	△2,152
20年	1,539	△34	83,785	△2,226
21年	1,483	△56	80,475	△3,310
22年	1,439	△44	77,771	△2,704
23年	1,407	△32	75,032	△2,739
24年	1,364	△43	71,884	△3,148
25年	1,336	△28	69,974	△1,910
26年	1,271	△65	65,469	△4,505
27年	1,252	△19	63,996	△1,473
28年	1,221	△31	61,374	△2,622
29年	1,203	△18	59,144	△2,230
30年	1,150	△53	55,940	△3,204

※26年～30年の5カ年計画

府老連報告

市町村	運動の名称	事業概要
福 知 山 市	府内10,000人の増強をめざそう！	・ H18の市町合併後、市周辺部の過疎化・高齢化が進み、退会に繋がるケースが多く、三支部への対策を強化 ・ 退会の申し出があったクラブの会長及び自治会長と面談し、再結成を依頼。1年間休会となったが、再入会につなげる
綾 部 市	市内全クラブ66×「プラス3(スリー)運動」	・ 全66クラブで「プラス3運動」=200名の増員を目標として呼びかけ ・ 4～11月の8か月間で90人増加したが、自然減がそれを上回った(△113人) ・ 未加入自治会の「実態調査」を実施 (未加入自治会の全会長宛に「加入要請書」と「アンケート調査」を送付)
亀 岡 市	300人会員増強運動の推進	・ 「300人会員増強運動推進委員会」(仲間づくり委員会)を設置 ・ 市老連役員が各クラブを訪問し、課題や好事例を把握して市老連全体の取組につなげる ・ ウォーキングや公式ワナゲなど、魅力ある事業づくりをめざす
南 丹 市	若手・女性会員の発掘とクラブの活性化	・ 未加入者に「グラウンドゴルフ大会」「会員のつどい」等の参加を呼びかけ ・ 若手、女性部を中心に公式ワナゲの普及を通じた仲間づくり・会員増強を推進
京 丹 波 町	仲間を増やそう運動	・ 「活性化委員会」を結成し、委員会を年3回開催し、会員増強運動についての取り組み案を検討、実施中 ・ 休会クラブに「アンケート」を実施し、自治会長とともに復活を働きかけ ・ 町老連に直接入会できるような「新しい形での組織づくり」について検討中 ・ 休会クラブの復活、未組織クラブの新設など、該当クラブの中心者へ直接に声掛け
舞 鶴 市	舞友運動	・ 会員増強対策として「会員章」を発行し、施設利用の有効活用を推進 ・ 4クラブが積極的に会員増強運動中(1クラブで10人獲得、2クラブで5名以上獲得、等) ・ 休会中のクラブに対し、復活に向けた呼びかけ運動を実施
宮 津 市	会員増強運動	・ 老人クラブ「傷害保険」への加入呼びかけ、一部保険料の補助を実施 ・ 老連機関紙の市内回覧、市お知らせ版による会員の募集 ・ 年度当初の会員数維持「自然減の会員数の確保」を目指して運動を実施
京 丹 後 市	掘り起こそう新たな仲間と老人クラブ	・ 新規クラブの設立に向け、自治会長へ協力を要請 ・ 「会員章」を発行し、市内温泉施設の割引等のメリットをPR
伊 根 町	会員増強運動	・ 「健康づくり講演会」に一般高齢者にも参加を呼びかけて勧誘 ・ 独自パンフレットや町広報・社協広報により、老人クラブの活動をPR
与 謝 野 町	会員増強運動	・ 勧誘して新しく入会した方に、老人クラブの良さやメリットを周囲の方々に伝えてもらい、複数の入会を得る ・ 「シーサイドサロンあそ」の事業を通して加入を促進 ・ 若い世代の加入者が出始めてきており、新加入者のつながりを活かして加入の輪を広げるよう努めた

会員増強運動 3つの重点

- ①単位クラブはまずあと1人の加入増を！
- ②休会・解散・退会クラブの防止を！
- ③未結成地域に新規クラブ(新設・復活)の立ち上げを！

府老連報告

平成29年度 市町村老連における会員増強運動の概要報告

市町村	運動の名称	事業概要
宇治市	入会促進はあなたの手で	・市老連の活動の紹介、会員募集のカラーチラシを増刷 ・地区、単位クラブの活動状況を地元紙3紙に提供、活動をPR ・単位クラブの解散を未然に防ぐため、情報を収集し話し合いの場を設定 ・毎月の単位クラブ会長会議で活動状況を発表しあい、活性化を図る
城陽市	新規勧誘活動（未加入自治会対象の把握から立上努力）	・「お助け隊クラブ」を結成するなど、未設置地域（自治体）でのクラブの立ち上げを促進 ・地元在住の市議に老人クラブ活動・会員増強の応援を引き続き要請
向日市	会員増強運動	・グラウンドゴルフ大会など、非会員（60才未満）にも参加いただき、勧誘 ・各単位クラブで講演会（研修会）を行い、老人クラブの楽しさをPR
長岡京市	会員増強運動	・市老連の名称を「やすらぎクラブ長岡京」に正式に決定 ・シルバー人材センターや社協と定期交流し、意見交換 ・次期計画「（仮）シニア大学」を策定し、高齢者の生活提案を行う ・新単位クラブの会長が熱心に個別説得し、会員増を達成
八幡市	老人クラブの活性化と会員加入促進を図ろう	・趣味の部会（14部会）による「舞台発表会」を開催し、老連事業をPR（年2回） ・「手話コーラス」等、市内の文化祭等のイベントに参加して入会を勧誘 ・「健康麻雀教室」により会員が増える ・自治会と協力し、チラシ配布や個別訪問を推奨して勧誘
京田辺市	会員増強推進運動	・「会員増強推進委員会」を設置し、取組状況を情報交換 ・「市老連会長会」で推進運動の方針を周知 ・会員募集ポスター、回覧を作成し、自治会へも協力要請
木津川市	会員増強運動	・第1回市老連公式ワナゲ大会を開催 ・公式ワナゲの普及に絡めて、入会を呼びかけ
大山崎町	会員増強七転八起運動	・「グラウンドゴルフ大会」を通して非会員との交流を図り勧誘 ・全町規模の「天王山まつり」に参加し、ワナゲのブースで入会を呼びかけ ・朝のラジオ体操の広場を訪問し、入会をお願い（11月15日）7人の入会があり、PRを兼ねて歓迎会を実施
久御山町	シニアクラブ会員増強運動	・「個人会員」（未組織地域会員）を勧誘。女性部が友人を活動体験に誘い、入会へ繋げる ・会長、自治会長が退会の原因究明をし、復活にむけて改善策を検討 ・「社協事業」に参加している未加入者に対しクラブ活動をPR
井手町	会員増強運動	・会報誌や会員募集チラシ等の広報を通して活動をPR
宇治田原町	なかまを増やそう	・「ワナゲ講習会・大会」を開催し、未加入者を勧誘 ・「シルバーオリンピック（体力測定）」を開催し、入会を呼びかけ
笠置町	～生きがい・健康・仲間づくり～	・支部長会（役員）を通じて、各支部での会員増強をPR
和束町	会員増強運動	・募集チラシ等により各地域で対象者（65才以上）を勧誘
精華町	会員増強運動	・クラブ未設置の自治会に、クラブの立ち上げを依頼 ・複数の自治会で結成した合同クラブを、自治会毎に設置するよう働きかけ
南山城村	100人会員増強運動	・老連の行事に一般高齢者の参加を呼びかけ、体験参加を勧める ・若手高齢者が参加しやすい「ニュースポーツ・新規事業」を企画

平成30年度
近畿ブロック

老人クラブリーダー研修会

— 各分科会で活発な意見交換 —



※ 和田監事の事例発表の内容については13ページに掲載。

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のスローガンの下、6月14～15日に、近畿ブロックリーダー研修会が奈良県の橿原ロイヤルホテルで開催されました。

近畿地区から309名（男性181名、女性128名）のリーダーが参加し、熱心に研究討議が行われました。府老連からは17名（男性8名、女性9名）が参加しました。

第1日目

開会式に引き続き、全老連の岡本まゆみ参事から「老人クラブ組織の発展に向けて」の基調報告があり、その後、4つの分科会に分かれて討議がありました。

第2分科会「地域包括ケアシステムの構築に向けた友愛活動の充実」では、府老連の和田栄雄監事（笠置町老連会長）が笠置町老連の「ほのぼのサービスおたがいさま」の取組について事例発表を行いました。

また、第3分科会では、栗林幸子理事が座長を務めました。

アトラクションでは明日香の響保存会の子供たちによる「八雲琴（二弦琴）」の演奏をみんなで楽しみました。

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のスローガンの下、6月14～15日に、近畿ブロックリーダー研修会が奈良県の橿原ロイヤルホテルで開催されました。

近畿地区から309名（男性181名、女性128名）のリーダーが参加し、熱心に研究討議が行われました。府老連からは17名（男性8名、女性9名）が参加しました。

参加者の声

第3分科会では、堺市と和歌山有田市の老連が子供会・保護者会と連携し、スポーツや清掃活動等を楽しく元気にされている事例が紹介され、大変参考になりました。

現在私達も「あそびのはくぶつ館」で昔遊びを通じた多世代交流を行っています。少子高齢化が進む中、今後も誰もが交流できる「場づくり」をさらに広げたいと思います。

（城陽市高連 宇治タカ子）

第1分科会の「健康づくり・介護予防活動」は私の地域も高齢化が進み大きな課題となっています。現在私たちも毎週ストレッチで健康づくりを行い、また、見守り活動など、より多くの方に参加の声掛けをしています。研修会での神戸市・野洲市の取組が参考になりました。よき出会いに感謝します。

（舞鶴市老連 小和田宏子）

第2日目

いきいき体操クラブに始まり、奈良県立医科大学の赤井教授から「あなたは知っていますか、こんなに怖い慢性腎臓病（CKD）」と題して講演がありました。日頃の良い生活習慣の積み重ねが健康長寿の秘訣であることを再確認しました。

この後、全体会議で前日の分科会報告と、総括・講評があり、2日に亘る研修会を終了しました。

なお、来年度は大阪市で開催される予定です。



笠置町

ほのぼのサービス「おたがいさま」

～社協との協働による「新地域支援事業」の取組～

介護保険制度の改正により、要支援者への介護サービスの一部が、保険給付から市町村による「新地域支援事業」（介護予防・日常生活支援総合事業）に移行されました。現在全国すべての市町村で実施されています。

一方、老人クラブではこれまで高齢者の在宅生活を支援する活動を進めてきましたが、今後は「友愛活動」による様々な取り組みを「新地域支援事業」そして「地域包括ケアシステム」の構築へとつなげていくことが期待されています。

● ちよつとした困りごと

笠置町は人口1,400人と、府内で一番小さい町で、高齢化率は46%と高齢化が急速に進んでいます。一人暮らしの高齢者世帯が多く、住民からは「家の電球を換えてほしい」、「庭の草が気になる」など、ちよつとした日常の困りごとが老人クラブに寄せられてきました。

同じ頃、笠置町社会福祉協議会では、「絆ネット構築支援事業」がスタートし、社協と老人クラブが協同して立ち上げたのが住民同士の助け合い事業「ほのぼのサービスおたがいさま」です。介護保険の「新地域支援事業」にも位置付けられ、平成27年10月からスタートしました。

● 「おたがいさま」の活動

「困った時はおたがいさま」これが合言葉です。「地域は大家族」を意識しながら住民同士の見守りと助け合いの活動を進めています。協力会員は現在26名（うち高齢者が19名）で、老人クラブがサービスの担い手となっています。

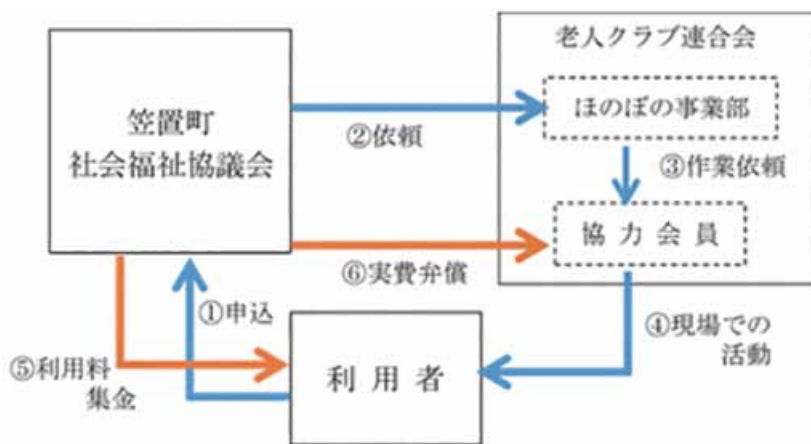
活動の内容

【対象】 65歳以上のひとり暮らし・高齢者世帯

【利用料】 1時間800円

【内容】

- ①家の周り清掃（草刈・庭木の剪定・除草剤散布）
- ②家事援助（ゴミだし・室内の整理・入院準備）
- ③外出支援（お買い物）



● 利用者の声

サービスを開始してから2年半が過ぎました。初めはなかなか浸透しませんでした。「くちこみ」で住民の間に広まり、利用者の方々からも「頼りにしてるで」「あんたらが、いてくれるので安心」など、うれしい声が多く寄せられています。

活動を通して顔なじみになった住民の方も増え、地域の支え合いの輪が広がっています。

要望に対してサービスの提供が足りず、「担い手」の養成がこれからの課題です。



S すこやか K 快適 Y 豊かな

公益財団法人京都SKYセンターは…

京都府・京都市を初めとする府内全ての市町村、市民団体、企業の出資によって平成2年に設立された公益法人です。健やかで快適で豊かな長寿社会づくりをすすめる拠点として、シニアの皆様の健康・生きがいづくりを支援しています。

SKY会員募集中!!

健やか(S)快適(K)豊かな(Y)明るい長寿社会を創りたい。私たちはシニアの方の生きがいづくりと社会貢献活動を応援します。是非ご入会ください。

SKY会員になると **特典** がいっぱい

特典1 暮らしに役立つ!

毎月開催されるパソコン・料理教室等各種セミナーの参加費割引もあります



特典2 仲間づくり!

文化・スポーツボランティア等現在84サークルが楽しく活動中



特典3 いきいき活動!

シニア向けのボランティア情報の提供等社会活動参加へのお手伝い



特典4 活動発表!

長寿社会みんなで「見て体験して考える」フェスティバルを開催



特典5 楽しいイベント事業!

コンサート・落語・講演などオリジナル公演



特典6 DCゴールドカード無料加入!

(海外旅行や国内旅行の傷害保険が自動加入)



入会資格:おおむね50歳以上の方 年会費:ご本人4,000円 ご家族2,000円

SKYふれあい フェスティバル2018

子どもから大人まで
みんなが楽しめる!

スペシャルゲスト

開催日 9月15日(土)10:00~17:00 入場無料
16日(日)10:00~16:00

会場 京都パルスプラザ(京都市伏見竹田)

- ・シニアの作品展示や多世代参加の舞台発表
- ・「ロコモ度テスト」「認知症」など各種健康チェック
- ・シニアと子どもの交流広場(パソコンお絵かき、おもちゃ病院など)
- ・スポーツイベントコーナー「東京オリンピック・パラリンピック2020」「ワールドマスターズゲームズ2021関西」「ねんりんピック」のPR
- ・高校生横丁「お茶のサービス」「脳トレ」「野菜や花の販売」「レストラン」など
- ・生涯学習コーナーやシニアに優しい企業展
- ・特産品やバザー、屋台コーナーもあります!

15日(土)

三世代で楽しめる 童謡をみんなで歌おう
童謡の話とコンサート

坂入姉妹さん



16日(日)

北京オリンピック五輪メダリスト
松田丈志さん
トークショー



【お問い合わせ先】 公益財団法人京都SKYセンター Tel.075-241-0226

詳しくは

京都SKY

老人クラブ 3つの保険〈掛金・補償内容〉

傷 害 保 険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① 対 象：老人クラブ会員に限りです。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。
- ② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
- ③ 補償範囲・掛金タイプ
「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

1 24時間型						
〈クラブ活動中(往復途上 ^(注3) を含む)・クラブ活動中以外を問わず〉日常生活全般(24時間)のケガを補償します。						
① クラブ活動中のケガの場合は、 白 地 + 薄いグレー の合計 黒 色 の保険金額が支払われます。 ② クラブ活動中以外のケガの場合は、 薄いグレー のみの保険金額が支払われます。						
年間掛金	10,000円		5,000円		3,500円	
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
死亡保険金	170万円	217万円	85万円	109万円	45万円	91万円
	387万円		194万円		136万円	
(注1) 後遺障害保険金	170万円	—	85万円	—	45万円	—
	170万円		85万円		45万円	
(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,280円	2,000円	1,140円	1,000円	950円
	6,280円		3,140円		1,950円	
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,700円	1,300円	850円	650円	600円
	4,300円		2,150円		1,250円	

※「24時間型」の職種級別Aは無職・事務職(傷害リスクの低い職業)等です。B(傷害リスクの高い職業)については、下記をご参照ください。

ご注意

- 職種級別Bに該当するおもな職種
 - ・「自動車運転者」、「建設作業」、「農林業作業」、「漁業作業」、「採鉱・採石作業」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」(以上、6職種)
 - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
 - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

2 活動型			
〈クラブ活動中(往復途上 ^(注3) を含む)〉のケガを補償します。			
① クラブ活動中のケガの場合は、下表の保険金額が支払われます。 クラブ活動中以外のケガの場合は補償されません。			
年間掛金	2,000円	1,000円	500円
ケガをした時の状況	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合	活動中のケガの場合
死亡保険金	170万円	85万円	45万円
(注1) 後遺障害保険金	170万円	85万円	45万円
(注2) 入院保険金日額 (1事故につき30日限度)	4,000円	2,000円	1,000円
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	2,600円	1,300円	650円

ご注意

- ・クラブ活動とは、各クラブで予め企画、実行したものを指します。
- ・「活動型」に職種級別はありません。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の4%~100%が支払われます。)
 ※注2 手術保険金のお支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍または入院中は、10倍となります。
 ※注3 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、活動場所までの通常経路を指します。

3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間
- ③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係
TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミスビル1階102号
 〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768
 〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
 「老人クラブ傷害保険」
 ■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険、
 ■24時間型：総合生活保険(傷害補償)
 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」
 ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

18-T02023 平成30年6月作成 ㊞

「丹波篠山」
新たんば荘にようこそ

皆様のお越しを従業員一同心より
お待ちしております。

年中ご利用できます! (年末年始を除く)
60歳以上のお客さま限定ご宿泊プラン

シニアプラン
お手軽会席コース **8,000円**
1泊2食・税込

気合う仲間とご一緒に
**グラウンド
ゴルフプラン**

日帰りプラン
プレー代+昼食+入浴付きで
3,700円

【会場】
篠山総合スポーツセンター
(人工芝グラウンド・多目的グラウンド)

ご宿泊プランは **9,900円**~

日帰り **4,000円**
【オプション】飲み放題 (男性2,000円・女性1,750円)・カラオケ (3,240円)
ちょっと贅沢に
特選会席コース **9,600円** 日帰り **5,400円**

団体様のご遠征はご相談下さい。 金額はすべて税込です。

画像はイメージです。 献立の内容は季節により変わります。

【お楽しみ会】 ひょうご豊の宿 丹波篠山 **新たんば荘** ☎ **079-552-3111**
〒669-2341 兵庫県篠山市郡家451-4

笑 い あ り 、 涙 あ り の 大 衆 演 劇

は る ひ ざ
春陽座

2019. 1/4 FRI - 29 TUE
千穂 菜 [昼の部公演]
※休演日/1月10日(木)終日
※毎昼夜、演目が変わる予定です。
H A R U H I Z A

昼の部 11時30分~(お芝居)
12時30分~(お食事)
13時20分~(舞踊ショー)

夜の部 18時00分~(お芝居)
19時00分~(お食事)
19時50分~(舞踊ショー)

寿 コース **4,500円** 春 コース **3,500円**
※プラス300円で指定席をご用意いたします。※価格はいずれも税・サです

府老連会員様
特別割引 **10%OFF**
お申し込みの際は連合会の機関紙
「府老連きょうと」を見た!とお伝えください。

京 料 理 **花ごころ** TEL. **075-467-1666**

府老連

2018. No. 163

きょうと

平成30年7月発行 発行人 西村 成晴

発行 (一財)京都府老人クラブ連合会
(愛称:きらりクラブ京都)

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375
京都府立総合社会福祉会館
(ハートピア京都)8階

TEL (075) 256-7955 FAX (075) 256-7956

E-mail:mail@k-furouren.or.jp

URL:http://www.k-furouren.or.jp

編集後記

最近、「人生100年時代」という言葉を耳にするようになりまし。



高齢化から超高齢化へと、そのスピードは上がっていますが、老人クラブに求められる役割も、これまでも増して大きく変わっているように感じます。高齢化の進む地域社会では、老人クラブがその「担い手」として期待されています。こうした中、会員の増強は不可欠です。「1万人会員増強運動」もいよいよ最終年を迎えますが、府老連が「丸」になって一人でも多くの仲間を増やしていきましょう。この機関紙が皆さまのお役に立てるよう、感想をお寄せください。(事務局)